



# THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU CITY

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2790 ORGANIZED : Nov.20.1991

2023~2024 年度 第2790 地区

ガバナー 鶴沢 和広(千葉若潮RC) 第5グループガバナー補佐 野村 進一(上総RC)

富津シティRC 会長 和田 充敏 幹事 阿部 信一 SAA 渡邊 敏

Rotary

国際ロータリー第2790地区  
富津シティロータリークラブ  
創立1991/11/20 R  
承認1992/1/13

世界に希望を生み出そう

例会場: 日本製鉄技術開発本部(富津クラブ)千葉県富津市新富 20-1 例会日: 毎週水曜日12:30~13:30 最終18:00~19:00

通算 1462 回 例会 2024 年 1 月 31 日 (水)

## 【点鐘】

【ロータリーソング】: ソングリーダー 江藤会員

ロータリーソング 四つのテスト

## 【会長挨拶】: 和田会長



本日のお客様は、かじや本店 株式会社 代表取締役 平野清隆様です。本日のプログラムであります。外部卓話を頂きますので宜しくお願い致します。さて 先日の川崎マリン RC との川崎大師参拝並びに合同例会は、大変ご苦勞様でした。御祈祷では、皆様の事業繁栄・家内安全を祈願し例会では、マリンさんの新しい例会場を訪問し楽しく親交を深めて参りました。新しい例会場は、川崎駅から近く商業ビルのレストラン内ですので是非皆さん

も機会があればご訪問ください。

また 旧金谷小学校で開催された、おらが市に出店イベントの告知や能登半島地震災害募金を行いました。

大変多くのお客様も訪れ、その多くのお客様が当クラブの前事務局でありました

茂木(旧姓: 齋藤)みさこさんが金谷神社を舞台とした舞踊を披露された為のものであり

茂木さんは、本日の卓話を頂く平野社長のスタッフであり当日は、平野社長も司会としてご活躍されていました。

そのような事もあり多くのお客様へイベントの告知・募金も多く集まり特にお子様がお自分のお小遣いの中から募金を頂きました事は、非常に関心を致しました。

募金については、すでに石川県の義援金口座へ送金し被災者の方々へ少しでもお役にたてれば

なによりかと思えます。今後のおらが市への出店については、改めて協議し検討したいと思いますので宜しくお願い致します。本日も宜しくお願い致します。

## 【幹事報告】: 阿部幹事



1. 第5グループインターシティミーティング参加者募集

以下の要領で開催致します(詳細は配付資料確認)。

参加可否の報告は、後日鈴木さんからメール配信があるので回答をお願いします。

■日時 … 3月2日(土) 13:45~16:20 (会員交流: 18:00 終了)

■場所 … かずさアカデミアホール

■内容 … 第一部: 基調講演 アグネス・チャンさん

第二部: 日本製鉄君津吹奏楽団によるコンサート

第三部: 会員交流会(参加者数によって開催判断)

## 1. 館山沖ノ島再生プロジェクト参加要請

3/10（日）のプロジェクトは、地区環境委員会委員長として窪田さんが推進しています。

当クラブとして全面的に支援しますので、職場でのポスターやリーフレットの掲示や社員・家族・知人の方々への声掛けをお願いします。

**【誕生・結婚】**：なし

### **【委員会報告】**：窪田会員



皆さんこんばんは、本日は3月10日に行います環境委員会の本年度2回目のプロジェクト、館山市の沖ノ島森の再生プロジェクトのポスターとチラシが出来ましたので、是非皆様には会社や家族、友人に声をかけて頂き参加をして頂きます様に宜しくお願い致します。

参加者には参加記念品を差し上げます。申し込み方法はポスターとチラシの表のQRコードからとチラシの裏からのFAXでもよろしいので、皆様のご協力をお願い致します。

### **【例会プログラム/ 外部卓話】** かじや本店(株) 代表取締役 平野清隆様



「葬儀屋だからできる町おこし」

かじや本店は明治35年創業、千葉県富津市にて葬祭業を営んでおります。私は5代目であり20歳から家業を手伝い始めました。24歳の時に父が葬儀会館の計画をしておりましたがその時に急逝し会館建設が白紙になりました。

その後、自分で会館建設の計画をたてるものの富津市は建設の条件が厳しくなかなか実現ができませんでした。40歳になり子供を授かりこのままではいけないと再度検討、建てることのできる場所を見つけ動き出す。

四市の中では2番目に古い葬儀屋ですが葬儀会館を作るのは最後に、どうせ建てるなら今までの葬儀会館と違うものをもとに旅館の設計士に依頼し「和葬空間かじや」を建設しました。業界紙にも取り上げられ全国から葬儀屋が見学に来る葬儀会館となりました。

その後、業界の二大展示会で登壇し葬儀社の方へ講師としてお話しさせていただきました。低価格葬に警鐘を鳴らし、低価格葬からこだわり葬に変えないとこの業界の未来はなく次世代の葬儀屋のためにならないと伝えます。安いが正義の考え方から、すべてのお客様が安いだけを求めているのではなく、いいお別れをしたいと考えるお客様もいらっしゃる。そのようなお客様に提案できるよう新しい物とを考え、素焼きの骨壺にメッセージや絵が描ける骨壺「メッセージ骨壺～たすき～」を発売。特許を申請し世に出しました。

葬儀社がマニュアル通りに葬儀を進め決まった形になりつつあるお別れを遺族に参加いただく事で故人に対し「最後に何かしてあげられた」と感じてもらえるアイテムです。

骨壺をこだわることで棺や花、料理、返礼品もこだわりの連鎖に導き葬儀の単価アップにつながると考えております。単に原価が上がったから値上げではなく良い物を使うからその分お金をいただくという形にしましょうと葬儀社に提案しております。

ただ実際の販売事態は順調ではなく物売る難しさを勉強させていただいております。閉鎖的な業界なので新しい物はないのかというわりには新しい物に挑戦しない、また同業者の考え販売した商品のため受け入れづらい面もあるかもしれません。本来は葬儀社に販売しお客様のもとに届けたいのですがあまりに反応遅いようであればエンドユーザーである一般消費者に直接販売も視野に入れております。

ちなみに商品名の「たすき」は私の息子の名前です。

業界を少しでもいい状態にして次世代の葬儀屋に襷をつなげたいと考えで考案いたしました。

47歳になった私は最近、仕事の終活をしております。何歳頃で何をやり、自分の代でここまではやりたいとか考えております。会館の2店舗目も考えることもありますが自分の体だけでは無理なので従業員の確保、成長が絶対条件です。今現在はそこまでは達しておらず足踏み状態ですが、その時間も無駄にしないように葬儀以外のことを考えたりして頭の中を整理しております。

その中でも富津市の現状が気になります。葬儀屋をしておりますから人が亡くなることに直面するわけですがその一方で人が生まれて増えていない。日本全体の問題ですが人口の減少は深刻です。人がいなくなれば葬儀の件数は少なくなるので葬儀屋のみならずすべての仕事に対し死活問題です。

田舎の小さな葬儀屋から業界で目立つためにと今までに誰もしていなかったことをして業界で存在感を表した実績を何か他に活かさないかと、この人口減少問題について考え始めました。「移住、移住」と全国の市町村が言っている中、同じことをしても富津市に人は来ません。葬儀屋が何かをするってあまり前例がなくそれがチャンスだと全国初の「入棺カフェ」をこの夏にオープンさせます。

まず話題性で観光客を増やし富津市に来ていただきその後、富津の飲食店で食事をし、お金を落としていただく。入棺といっても普段葬儀で使う棺ではなくデザイナーがデコレーションした「デコ棺」。ターゲットは若い子で棺に入り写真を撮り SNS にあげる。今現在東京では流行っておりテレビ等でも放送されております。そのデコ棺デザイナーと私が知り合いなのでその関係をいかし広げていきたい。

決して悪ノリの企画ではなく若者に命の大切さを感じてもらいたいとの考えもあります。富津岬は家族連れが公園や展望台に訪れるイメージがあるが入棺で若者たちを呼びもっと知っていただきたい。

富津地区の問題は空き家、空き地が流用されていない現状がある。不動産屋さんが活発でなく移住したくても物件までたどり着けなく諦めているケースが多い。家主が亡くなりそのまま、故人の子供たちがこちらに住んでおらず富津の建物は売れないと思込みそのままになっている物件が多い。その「そのまま物件」の情報を葬儀屋は結構知っていたりする。今まではもったいないで、終わっておりましたがこれを流用しいかせないかと東京の不動産と提携して購入していただき移住者を増やしていきたいと考えております

ただ移住と言うだけではなく受け皿を広くし移住者を向かえ入れる。まずはそこからスタートし新たな街づくりを考えていくべきだと思います。人が増えればアイデアが増えいい循環が生まれるでしょう。



平野社長卓話ありがとうございました。

## 【ニコニコ BOX】

和田会長：本日は平野様、卓話を頂きありがとうございます。今後も宜しくお願いします。

阿部幹事：平野様、本日は御多用のところ例会にお越し頂き卓話ありがとうございました。  
今後共よろしくお願い致します。

秋山会員：平野様本日はお越しいただき有難うございました。

窪田会員：平野様本日の卓話ありがとうございます。

渡邊会員：平野様ようこそ富津シティ RC へ、本日は卓話を頂きありがとうございます。

立石会員：いつも大変お世話になっております。本日のお客様(株)かじや本店平野清隆様、とても素晴らしい卓話を聞かせて頂きまして本当にありがとうございました。お話がとてもおもしろかったです。

宮崎会員：平野社長、貴重なお話ありがとうございます。所用にて欠席ばかりですみません。

江藤会員：平野様、本日はありがとうございます。今後共よろしく宜しくお願いします。

栗坂会員：最初から最後まで本当に興味深いお話でした。本当にありがとうございました。

藤原会員：平野様、本日はお忙しい中ようこそお越し頂きました。また貴重で興味あるお話をいただきありがとうございます。是非またお越し下さい。

梅内会員：平野様、本日は卓話ありがとうございます。葬祭業のみならず、富津市の活性化に向けた色々な新しいアイデアを聞いて非常に刺激的でした。

## 【出席報告】クラブ管理運営委員会：伊藤会員→代理江藤会員

区分	会員数	出席	欠席	Make up	出席率
今回(1/31)	16	11	6		63.1%
前回(1/17)	16	8	8	2	50%

次回 2月7日 理事会 例会

